

足立区剣道連盟 用

剣道・居合道および杖道錬士称号審査会要項

1. 受審資格

- (1)六段受有者で、受有後1年以上を経過（令和7年11月30日以前に取得）した者。
- (2)五段受有者で、受有後10年以上を経過（平成28年11月30日以前に取得）し、かつ、年齢60歳以上の者（称号・段級位審査規則第11条2項による特例）。
※上記対象者で東京都剣道連盟における級位・段位・称号の審査等に関する規程および実施要領第21条2項（東剣連が認める審判講習を3回以上（有効期間3年）受講し、かつ加盟団体等の主催する大会において5回以上の審判歴を有する者）の資格を有する者。なお、講習会の有効期間3年は、令和5年7月以降とする。
※東京都剣道連盟では、上記対象者を称号推薦審議会に諮ったうえ全剣連へ推薦する。
※年齢基準は、審査当日令和8年11月25日とする。
※全剣連社会体育指導員中級取得者は小論文提出を免除する。

2. 申込方法

受審希望者は、所定の錬士受審申請書と封筒長3に封印した小論文（自筆、パソコン不可）、講習手帳を添え、加盟団体へ申込むこと。

加盟団体は、受審希望者の受審申請書と小論文および講習手帳を取りまとめ候補者推薦書（一表）を添付して9月3日（木）までに以下に申込むこと。なお、受審申請書は必要に応じてコピーすること。

〒125-0062 葛飾区青戸2-14-17 足立剣道連盟事務局 飯島辰之
電話：090-8109-1962 郵便振込先 足立区剣道連盟 00110-1-772530

3. 小論文

- (1)課 題 剣道・居合道・杖道共に平成19年3月14日制定の「剣道指導の心構え」の要点を記し、それをふまえたうえでのあなたの剣道・居合道・杖道修業について述べなさい。

※要点3点「竹刀の本位」「礼法」「生涯剣道」を記入すること。

※参考書籍「剣道指導要領」（全剣連発行）

- (2)字 数 400字以上800字以内
- (3)用 紙 400字詰め原稿用紙（市販のB4縦書き）。用紙1～4行目に表題と登録都道府県名である東京都と氏名を記し、5行目2段目より書くこと。必ずボールペンまたは万年筆を使用すること。2枚の原稿用紙は右上をホッチキスで止めること。（凡例参照）
- (4)提 出 封筒長3（長さが23.5cm・幅が12cm）の表に「剣道錬士受審」「居合道錬士受審」「杖道錬士受審」のうち該当するものを、裏に登録都道府県である東京都と自分の氏名を表記し封印すること。

4. 審査の方法

- (1)小論文の審査
全剣連は小論文について、課題に対して適切な内容でまとめられているか、剣道・居合道・杖道に対する受け止め方と文章の表現能力等について審査を行う。
- (2)審査会による審査
全剣連は小論文を採点のうえ審査会に付議して可否を決定する。

5. 選 考 料 3,100円

6. 審 査 料 15,700円

※東京都剣道連盟の称号推薦審議会を受審資格不足とされた者には返金する。

7. 合格発表（全日本剣道連盟による）

審査終了後、合格者決定通知と証書が東京都剣道連盟に送付されるほか、後日、全剣連月刊「剣窓」および全剣連ホームページ（<https://www.kendo.or.jp/>）に合格者の氏名が掲載される。

8. 個人情報保護法への対応

参加者の個人情報（登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等）は、全日本剣道連盟および東京都剣道連盟が行事運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがある。更に、普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

申請番号

--

全剣連称号・段位様式第 5 号
年 月 日

*都道府県剣道連盟で記入する。

*申請番号は若年順に記入する。

1. 剣 道

2. 居合道

3. 杖 道

錬士 受審申請書（本人用）

*該当するものに○印をする。

（申請都道府県剣道連盟）一般財団法人 東京都 剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段級位審査規則[第11条第1項]に基づき、
道 錬士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

フリガナ

フリガナ

1 受審者氏名

(旧姓)

2 生年月日

年	月	日	生	年齢	満	歳
---	---	---	---	----	---	---

3 性 別

男 ・ 女

4 取得称号・段位

取得 年 月

登録 県 名

段 位	段
年	月
登録県名	

5 全剣連番号

--

6 住 所

〒	
---	--

7 電 話 番 号

	携帯番号	
--	------	--

8 職 業

--

9 全剣連社会体育
中級認定年月

年	月	認定
---	---	----

※認定者のみ記入。

申請番号

全剣連称号・段位様式第 5 号
令和 年 月 日

*都道府県剣道連盟で記入する。

*申請番号は若年順に記入する。

- ①. 剣 道
2. 居合道
3. 杖 道

錬士 受審申請書（本人用）

*該当するものに○印をする。

（申請都道府県剣道連盟）一般財団法人東京都剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段位審査規則【第11条第1項】に基づき、
道 錬士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

	フリガナ		フリガナ
1 受審者氏名	トウキョウケンイチ 東 京 剣 一	(旧 姓)	
2 生 年 月 日	55年 3月24日 生	年齢 満	40 歳
3 性 別	男 ・ 女		
4 取得称号・段位	段 位	6 段	
取得 年 月	29年	5月	
登 録 県 名	登録県名	東 京	
5 全剣連番号	3 5 8 7 4 3 2		
6 住 所	〒105-0004 港区新橋4-24-2		
7 電話番号	03-5405-2166	携帯電話	090-0000-0000
8 職 業	自 営 業		
9 全剣連社会体育 中級認定年月	平成29年8月 認定		

※認定者のみ記入

鍊士小論文 原稿用紙記載での留意事項

①市販B4縦書き四〇〇字詰め原稿用紙使用

② 一、四行目表題と登録都道府県・氏名記入

③ 五行目二段目よりお書きください。

④ 二枚の原稿用紙 右上ホツチキスで止める

⑤ 手書きによる自筆

鉛筆またはシャープペンシル書きは不可

⑥ 左の凡例を参照してください。

[illegible]

東剣連が認める講習会

剣道

- 1 ブロック講習会（指導法・審判法）
- 2 全剣連社会体育指導員養成講習会（指導法・審判法）
- 3 全剣連女子指導法講習会（指導法）
- 4 全剣連女子審判法講習会（審判法）
- 5 全日本少年少女武道錬成大会審判講習会（審判法）
- 6 女子剣道審判講習会（審判法）
- 7 女子剣道講習会（指導法）

居合道

- 1 居合道指導者講習会（指導法・審判法）
- 2 居合道審判実技講習会（指導法・審判法）
- 3 全剣連居合道中央・地区講習会（指導法・審判法）

杖道

- 1 杖道指導者・審判講習会（指導法・審判法）
- 2 全剣連杖道中央・地区講習会（指導法・審判法）